

令和5年5月24日

市政記者各位

福岡市美術館

コレクション展（古美術・近現代美術） 夏季展示開催

福岡市美術館コレクション展（古美術・近現代美術）の夏季展示として、「懐石のうつわ一向付・鉢・酒器」「山好きな画家たち」「時代で見る美術 1940年代」「コレクションハイライト」を開催致します。つきましては、広報にご協力いただきたく、よろしくお願いいたします。

コレクション展 （古美術）

懐石のうつわ一向付・鉢・酒器

懐石とは茶席で供される料理で、旬の食材を用いたメニューとそれを盛る様々な器には席主の趣向が反映されます。本展では向付・鉢・酒器という、懐石に用いる陶磁器として代表的な三器種に焦点をあて、それぞれの名品を紹介します。

会期	令和5年6月13日（火）～8月20日（日）
会場	福岡市美術館 1階コレクション展示室 松永記念館室



《志野四方向付》
桃山時代 16～17世紀

コレクション展 （近現代美術）

山好きな画家たち

明治以降、日本で近代登山が始まったことで多くの登山家が山に魅了されました。画家たちもまた同様に様々な表現で山の風景や営みを描きました。本展では、作品を画家ごとに紹介し、その魅力に迫ります。

会期	令和5年6月22日（木）～8月27日（日）
会場	福岡市美術館 2階コレクション展示室 近現代美術室A



吉田博《雲海 鳳凰山》1928年

コレクション展 （近現代美術）

時代で見る美術 1940年代

美術作品は、時代や作家たちの置かれた状況を様々な形で反映します。当館の所蔵品から、第二次世界大戦のただなか、そして戦後にあたる1940年代に制作された近現代美術作品を集め、制作背景とともに紹介します。

会期	令和5年6月22日（木）～9月10日（日）
会場	福岡市美術館 2階コレクション展示室 近現代美術室B



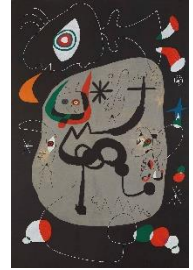
村井正誠《Cit  2》1940年

コレクション展
(近現代美術)

コレクションハイライト

九州ゆかりの近代洋画家、ミロ、ダリなどモダンアートを代表する作家、国内外の現代作家による作品を展示。主題も表現手法も拡張していった20世紀以降の視覚芸術の展開を、当館所蔵作品を通し紹介します。

会期	令和5年6月22日(木)～通年展示
会場	福岡市美術館 2階コレクション展示室 近現代美術室A・C



ジョアン・ミロ
《ゴシック聖堂でオルガン演奏を聞いている踊り子》1945年
©Successió Miró /ADAGP, Paris & JASPER, Tokyo, 2023 G3166

共通	開館時間	午前9時30分～午後5時30分 7月～10月の金・土曜日は午前9時30分～午後8時 ※入館は閉館の30分前まで
	休館日	毎週月曜日 ※月曜日が祝日・振替休日の場合はその後の最初の平日
	観覧料	一般200円、高大生150円、中学生以下無料

【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館学芸課 (担当: 後藤、渡抜、忠、山木)
TEL: 092-714-6051